

野球チーム代表ら  
救命処置施し表彰

南越消防

野球の試合中に心肺停止した審判の男性(49)に迅速で適切な処置を施したとして南越消防本部は5日、少年野球チーム「越前ボーイズ」の代表と保護者を表彰した。写真。チーム代表の近藤正明



・丹生消防組合の救命救

急士黒田尚吾さん(37)と看護師の理香さん(41)夫婦、会社員野村達也さん(42)の4人。

男性は7月19日正午ごろ、南越前町赤萩の桜橋総合運動公園で開かれていた野球大会で心筋梗塞で心肺停止状態となった。近藤さんが発見し野村さんに119番通報を指示、黒田尚吾さんが自

動体外式除細動器(AED)操作と心臓マッサージ、妻の理香さんが気道確保などを行った。

4人の適切な処置により一命を取り留めた男性は、8月上旬に退院し現在は自宅療養中。今月上旬に職場に復帰できるとい

普段から試合の際に持ち込んでいた。保護者は年に1回救急時の応対を学ぶ講習会に参加していた。

表彰式で南越消防組合の坪川雅美消防長が表彰状を手渡し、適切な対応をねぎらうとともに、日ごろからの救急救命への高い意識をたたえた。(青木孝浩)